



6月になり、梅雨の季節になりました。雨の日は室内でゆっくり読書を楽しみませんか？新しく購入した本も続々と入ってきています。紹介欄を参考にしてください。

《「青少年読書感想文全国コンクール」課題図書》

今年度の中学校の課題図書は以下の3冊です。3冊とも図書館にあります。お早めどうぞ。

セカイを科学せよ！ (安田夏菜/著)

ルーツが日米の蟲(むし)好き女子・葉奈。ルーツが日露のミハイル。葉奈とミハイル、そして科学部の面々は、生物班の存続をかけ、学校に活動の成果を示すことに…!? ミックスルーツの中学生が繰り広げるバイオリジカル・コメディ。

海を見た日 (M.G.ヘネシー/著)

きっと世界は、そんなにひどいところじゃない。ロサンゼルス、それぞれの事情で養母の家に預けられた3人の里子。みんながバラバラの方向を向いていて、正面切って向き合わない。そこへ新しく自閉症の男の子が仲間入りし…。

江戸のジャーナリスト 葛飾北斎 (千野鏡子/著)

90歳まで絵筆をとった人気浮世絵師・葛飾北斎は、情報の限られた江戸時代に、広く日本の外からも情報を収集した。「人間・北斎」にスポットライトをあて、その魅力や謎を探り、北斎とは何者なのかを解き明かす。

《新着図書紹介》

流浪の月 (凧良ゆう/著)

愛ではない。けれどそばにいたい。再会すべきではなかったかもしれない男女がもう一度出会ったとき、運命は周囲の人を巻き込みながら疾走を始める。新しい人間関係への旅立ちを描いた長編小説。

元彼の遺言状 (新川帆立/著)

「僕の全財産は、僕を殺した犯人に譲る」という遺言状を残して、大手製薬会社の御曹司が亡くなった。学生時代に彼と交際していた弁護士の剣持麗子は、「犯人選考会」に参加し、依頼人を犯人に仕立て上げようと奔走するが…。

100万回死んだねこ (福井県立図書館/著)

「衝撃の巨人」→「進撃の巨人」、「100万回死んだねこ」→「100万回生きたねこ」…。図書館の利用者がうっかり覚え違えた本のタイトルから、司書が正しいタイトルを導き出した事例集。

名探偵コナン ハロウィンの花嫁 (水希しま/著)

佐藤刑事と高木刑事の結婚式に暴漢が現れた。佐藤を庇った高木は無事だったが、佐藤は高木に死神の影を見る。一方、脱獄犯を追う安室の目の前で犯人が爆発し、安室も何者かに首輪爆弾をつけられた。爆弾魔は死神の格好で…。



レジェンドアニメ！ (辻村深月/著)

夢と希望。情熱とプライド。愛と敬意。「ハケンアニメ！」に隠された、心震えるさらなる物語。2022年5月公開映画のスピンオフ作品集。

階段ランナー (吉野万里子/著)

高校2年生の広夢と瑠衣はそれぞれに悩みを抱えていた。しかし社会科教師・高桑のブログを読むうち、階段に魅了されていく。ある日、高桑から「京都駅大階段駆け上り大会」の存在を教えられ…。

赤と青とエスキース (青山美智子/著)

メルボルンの若手画家が描いた一枚の「エスキース(絵画)」。日本へ渡って30数年、その絵画は「ふたり」の間に奇跡を紡いでいき…。仕掛けに満ちた書き下ろし連作短篇集。2022年本屋大賞2位。

さばの缶づめ、宇宙へいく (小坂康之・林公代/著)

宇宙食さば缶の開発はどのように始まり、幾多の困難を乗り越え、JAXAの正式認証を勝ち得て、宇宙に飛ばすことができたのか。福井県立若狭高校の生徒と、彼らの頑張りによって引張られた大人たちが織り成したドラマを描く。

バナナの魅力を100文字で伝えてくださいー誰でも身につく36の伝わる法則ー (柿内尚文/著)

伝えたいことが相手に正確に伝わるための方法とは。ゴール設定や見える化といった「伝わる構造」と、比較・言い換えなどの「伝わる技術」を紹介する。



《これから入荷予定の本》 ほかにたくさんあります。

都会のトムソーヤ19 19BOX日常 (はやみねかおる/著)

内人と創也が究極のゲーム作りのために集っている砦へと続く細い道に、ある日大量の部品が置かれていた。拾って組み立ててみると、それはジュークボックスで、100円を入れる度に物語が語られ…。

マスカレード・ゲーム (東野圭吾/著)

解決の糸口すらつかめない3つの殺人事件。共通点は、被害者がみな過去に人を死なせた者であることだった。被害者たちを憎む遺族らがホテル・コルテシア東京に宿泊することが判明し、新田浩介は再び潜入捜査を開始する。

Fができない (升井純子/著)

直大にとって中学のスタートは大きな壁。そんな彼に「Fができるようになったら、教えてやるよ」と7歳年上の兄がギターをくれた。ギターコードを覚え始めると、クラスのカイトが「バンドできんじゃない」と言いだして…。

★返却が遅れている本はありませんか？夏休みの長期貸出が始まる前に(詳細は7月号

図書館通信でお知らせします)返却期限が過ぎた本がないか確認してください。

返却が遅れている人には6月20日に**督促状**を出します。

《6月の企画展示について》

6月はさいたま市いじめ撲滅強化月間です。そこで、図書館ではそれぞれの個性を尊重し、認め合っていけるようにと願いをこめて「みんなちがってみんないい」と題して、企画展示を行っています。様々な個性やルーツをもつ人々が出てくる本に触れてみてください。

